農林水産省九州農政局

大分県拠点だより

ハッシュタグ #

【NO.47】
令和8年11月発行

「＃（ハッシュタグ）」とは、SNS等で特定のテーマについて検索して一覧表示する機能のことです。

#オフィシャル　令和8年度　おおいた「みどり戦略」

インフルエンサーを委嘱しました！





新たに1名
加わりました！

大分県拠点では、「みどりの食料システム戦略」の理解醸成を図るため、発信力や影響力のある農業者等と連携して取り組んでおり、３年目となる今年度は、５月に４組６名をオフィシャルインフルエンサーに委嘱しています。この度、情報発信の更なる充実を図るため、令和６、７年度にご協力いただいていたKKFARM・工藤桂子さんをあらためてインフルエンサーに委嘱し、10月15日に大分県拠点において、山下地方参事官から委嘱状を伝達しました。

５組７名の皆さんには、それぞれのSNS等で情報発信いただくとともに、県拠点と連携し生産から消費までの様々な関係者に「みどり戦略」を身近に感じてもらえるようご協力いただきます。

KKFARM　工藤桂子



フリーアナウンサーをしながら喋れる農家として活動中。子育て世代が穏やかな気持ちで過ごせるよう、農業でできることにチャレンジしSNSで発信中。

【Instagram】
keido_oita

インフルエンサーのご紹介
（大分県拠点HP）

九州農政局 公式 Instagram

有機農業の日
（オーガニックデイ）
－12月８日－



有機農業の日（農水省HP）

＃ 食と環境を未来の子どもたちへ ～ 大分県農林水産祭出展 ～

10月17日、18日開催の令和8年度大分県農林水産祭「おおいたみのりフェスタ」に、九州農政局大分県拠点は「食料と環境を未来の子どもたちへ」をテーマとしたブースを出展しました。ブースには2日間で約500名の来場者が訪れ、農業や食の未来に関するシールアンケートには多くの方にご協力いただきました。来場者からは、「農業者の収入安定が最優先の課題ではないか」「就農者が減少する中、スマート農業は重要だと思う」「農業の魅力をもっと発信してほしい」など、さまざまな声が寄せられました。また、自動操舵機能付きトラクターの乗車体験や水田除草ロボットの展示には高い関心が寄せられ、スマート農業への理解を深めていただく機会となりました。









農林水産省
九州農政局

鳥インフルエンザの発生を防ぎましょう

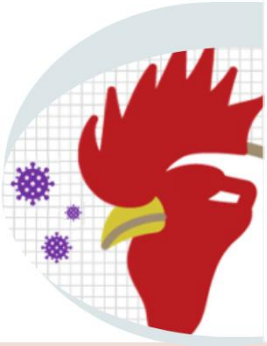
渡り鳥の飛来により、今シーズンも高病原性鳥インフルエンザウイルスが国内に侵入するリスクは極めて高い状況にあります。発生を予防するため、地域におけるリスク低減対策を推進するとともに、改めて農場におけるウイルス侵入防止対策の徹底・強化を図り、発生予防及びまん延防止に万全を期していただきますようお願いします。

■農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善をお願いします。

- 人、物、車両の入出時対策
- 野生動物の侵入防止、誘引防止

鳥インフルエンザに関する情報（農水省HP）





令和8年度(第65回)農林水産祭で受賞！

農林水産祭は、農林水産業や食への理解促進と、農林水産業に携わる方々の技術向上及び経営発展を目的として、農林水産省と日本農林漁業振興会が昭和37年（1962年）から開催しています。今回の天皇杯及び内閣総理大臣賞は、令和7年7月から令和8年6月までに実施された271件の表彰行事において、農林水産大臣賞を受賞した442点の中から特に優れたものとして選ばれました。県内からは2名が受賞しています。

天皇杯(畜産部門)

(有)グリーンファーム久住
代表　荒牧　大貴　氏(竹田市)



内閣総理大臣賞(林産部門)

佐伯広域森林組合
代表　戸髙　壽生　氏(佐伯市)

令和８年度 第65回農林水産祭（農水省HP）

農業者等との意見交換

～中山間地域の多様なほ場条件に対応した土地利用型農業の実践～

（株）河野農産（９月９日）
国東市

大分県拠点では「現場と農政を結ぶ」ことを目的に生産者・事業者との意見交換等を実施しています。ここでは、その一部をご紹介します。



その他の意見交換はこちら
（大分県拠点HP）

地域農業の担い手として、水稲、麦、大豆を中心とした土地利用型農業に取り組んでいる（株）河野農産と意見交換を行いました。中山間地域を含む多くのほ場を管理し、それぞれの条件に応じたきめ細かな栽培管理を実践しています。

特に、麦・大豆の安定生産に向けて、排水対策を計画的に実施するとともに、堆肥や土壌改良資材を活用した土づくりに継続的に取り組み、収量と品質の向上を図っています。また、近隣畜産農家との耕畜連携や、ドローン・直進アシストトラクターなどのスマート農業技術の活用による省力化も進めています。

地域の農地維持と食料生産を支える中核的な経営体として、持続可能な農業経営と地域農業の発展への取組が実践されています。

大分県拠点へお気軽にご相談ください！

九州農政局大分県拠点
地方参事官室

〒870-0047　大分市中島西1－2－28
TEL 097-532-6131（代表）　FAX 097-532-6281
URL https://www.maff.go.jp/kyusyu/oita/index.html